

令和3年度

かわごえしりつかすみがせきしょうがっこう

川越市立霞ヶ関小学校

川越の文化・伝統体験



第3学年

特色

- 社会科において、川越市内の様子や川越の町並みについて学習を行い、実際に市内を訪れ自分たちの身体や五感を通し、川越の町並みや文化・伝統に触れることにより、川越の歴史や川越のよさに気づき自分の住んでいる街を大切にすることを育るとともにさらによりよい街にしていけるよう考える。

児童の感想

- 実際に町並みを歩いてみると道路の様子や蔵の大きさなどよくわかった。菓子屋横丁には、多くの観光客が来ていて飴細工や駄菓子など人気があった。古くから建っている「時の鐘」。近くで見ると思っていたよりも高さがあることがわかった。

成果

- 教室や教科書・資料集では味わうことのできない「本物の良さ・すごさ」を実感することができ、「家族で見に行ってきた。」と児童が中心となって家族を案内し、本物との出会いを大切に自分の住んでいる街について深く考える機会となった。